

平成23年度 岩船小学校グランドデザイン

教育目標

深く考え 優しく思いやり たくましくやりぬく子

	知	徳	体
○ 重点 目標	○基礎的基本的知識・技能を習得している子ども ○身に付けたことを使って自己の課題を解決していく子ども。	○規範意識をしっかりとち、時と場に応じた基本的な行動様式を身に付ける子ども ○自他のよさを見出し、共に高まろうとする子ども	○健康的な生活習慣を身に付ける子ども ○めあてを持って進んで運動し、体力を向上する子ども
◇ 成果 目標	◇全校テストの平均点を90点以上にする。 ・「ぐんぐんタイム」による習熟、個別指導による学力補充ケアを行う。 ・テスト後の分析により共通認識のもとで授業改善を行う。	◇あいさつの自己評価、教師評価、保護者評価において「よい」を80%以上にする。 ・毎月のあいさつ週間の取組を工夫改善する。 ・あいさつ通りのアンケート結果に基づいて事後指導をする。	◇すこやかWEEKにおける達成率を90%以上にする。 ・家庭と連携して「早寝」「早起き」「朝ご飯」「歯みがき」の指導を行う。 ・望ましい生活習慣を身に付けるための保健指導を学期1回以上行う。
・ 教育 活動	◇身に付けたことを使って課題解決できるようにする。 ・身に付けたことを使って課題解決する学びを生み出す学習過程、教材、言語活動の組織を工夫する。 ・授業における表現活動(ノート・作文等)の指導を工夫し、一人一人の学習の状況がとらえられるようにする。 ・個のとらえと成長への願いを明確にした授業を行う。	◇学校生活アンケートの自己肯定感、他者理解に関する項目において「よい」を80%以上にする。 ・多様な価値観を学ぶ道德の授業を実施する。 ・学級活動において月に1回以上、構成的グループエンカウンターを取り入れる。 ・全校縦割りファミリー活動を学期に一回以上設定する。	◇めあてを設定して運動に取り組み、自分の体力の伸びをとらえられるようにする。 ・めあてと体力の伸びがとらえられる授業の工夫をする。 ・体力テストを2回実施し、自己の体力の向上が数値でとらえられるようにする。 ・体育授業において、巧緻性、筋持久力、スピードを向上させる運動を継続して行う。

【地域・家庭との連携】

- | | |
|------------------------|----------------------|
| ア. 地域人材、地域の学習資源の積極的な活用 | カ. オープンスクール、学習フォーラム |
| イ. 地域を学び、地域に発信する学習 | キ. 愛育会と一体となった教育の展開 |
| ウ. 外部評価の活用 | ク. 岩船大祭等の地域行事への積極的参加 |
| エ. 学校だより(月2回発行)の全戸配布 | ケ. 家庭学習カードの活用 |
| オ. ホームページによる活動紹介 | コ. 小中連携の推進 |